

第42回 箱館五稜郭祭に対する協賛について（お願い）

箱館五稜郭祭
会長 松本



拝啓 陽春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

例年「箱館五稜郭祭」の開催にあたり格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり「箱館五稜郭祭」は、昭和45年に第1回を挙行して以来年々内容を充実し、今や当市を代表する歴史祭として定着しましたことは、関係各位の絶大なるご厚情の賜と心より感謝申し上げる次第でございます。

本年は第42回目の「箱館五稜郭祭」ですが、当協賛会では当地で没した先人の御霊を慰めるとともに、祭りのもたらす経済波及効果をより一層向上させるべく、事業を充実させて参りたいと存じております。

つきましては、「箱館五稜郭祭」開催の趣意をお汲み取りいただき、貴社のご協賛をお願い申し上げます。何卒ご承引賜りますようお願い申し上げます。

なお、役員・委員が後日あらためてご協賛のお願いに伺う予定でございますが、訪問までに日数を要しますため、誠に恐縮とは存じますが趣旨にご賛同いただき下記銀行口座にお振り込み下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

（ご協賛の御礼）

御社名称を箱館五稜郭祭公式webサイト<http://www.hotweb.or.jp/goryokaku-sai/>に掲載させていただきます。掲載にあたり、法人名称と掲載希望名称が異なる場合や、賛助金納入時期がお祭りの終了後となる予定の方につきましてはお祭り前に連絡を頂きたく、同封した趣意書裏面の連絡票をお祭り前までにFAX等にて協賛会事務局あて送信願います。

（振込先）

◎北洋銀行五稜郭公園支店（普）0844468

◎北海道銀行函館支店（普）0853640

◎ゆうちょ銀行 02770-6-52906

ハコダテゴリヨウカクサイキョウサンカイ
箱館五稜郭祭協賛会
ハコダテゴリヨウカクサイキョウサンカイ
箱館五稜郭祭協賛会
ハコダテゴリヨウカクサイキョウサンカイ
箱館五稜郭祭協賛会

マツ ホト エイ イチ
代表 松本 榮 一
マツ ホト エイ イチ
代表 松本 榮 一

（お問い合わせ先）

【協賛金について】箱館五稜郭祭協賛会事務局（函館商工会議所地域振興課内 TEL23-1181）

【祭内容について】箱館五稜郭祭実行委員会事務局（五稜郭タワー内 TEL51-4785）

趣 意 書

函館市は北海道の南端に位置し、海上輸送の玄関口として古くから本州との往来が行われ、安政6年（1859年）には横浜・長崎とともに我が国最初の国際貿易港として海外に大きく門戸を開き、明治以降は北海道開拓の拠点となるなど、幾多の変遷を経ながら発展して参りました。

長い歴史と伝統を誇る当市は豊富な観光資源を有しておりますが、中でも我が国が近代国家に移行する最後の戦い（戊辰戦争己巳の役）の舞台となった「五稜郭」につきましては、史実と合わせ歴史的遺産として長く後世まで伝えていかなければならないと考えております。

当協賛会は史実に基づいて再現した「箱館五稜郭祭」を盛大に挙行することにより「特別史跡五稜郭跡」を広く紹介し、資源の保存整備（箱館奉行所復元構想の推進等）の必要性についての啓発活動に資することを目的に設立されましたが、祭りも年々規模を拡大し、今では当市を代表する、全国的にもユニークな歴史祭として定着しました。これも偏に皆さま方の深いご理解と温かいご支援の賜と心から感謝を申し上げます。

歴史との出会いをテーマとした「箱館五稜郭祭」も本年で42回目を迎えます。当協賛会といたしましては、関係機関との連携をより密接に図り、事業内容の充実に一層の努力を重ねるとともに、この祭りのもたらす経済波及効果を有効に活用し、地域経済振興の一助といたしたいと念じております。

本年度は、来る5月21日（土）に碑前祭・記念式典および好評の土方歳三コンテスト全国大会を開催するほか、翌日22日（日）には、メイン行事である吹奏楽パレード・維新行列を、中島三郎助親子に縁の中島町（廉売通り）から五稜郭公園までのコースで実施する予定でございます。

つきましては、趣旨ご賢察をいただき、第42回箱館五稜郭祭に対しまして特段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年4月

箱館五稜郭祭協賛会
会長 松本 栄一